Since1962. 広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌
Yunomae
暑さ吹き飛ぶ、はじける笑顔
3-1
6
The Monthly
Public Relations
Jun_2023
Vol.504

長谷町政　二期目がスタート

任期満了による湯前町長選挙は４月18日に告示され、長谷和人氏（67＝上村）が無投票で再選を決めて閉幕。平成23年、同27年、同31年に続き、４回連続の無投票となった。

４月24日には湯前町役場で当選証書付与式が開かれ、地内正巳（まさみ）選挙管理委員長が長谷氏へ当選証書を付与し「少子高齢化や人口減少、物価高騰など厳しい状況が続いている。今後も厳しい状況が続くと予想されるが、町長のリーダーシップで、町民が元気に・安心安全に暮らすことができるまち、住んでいて良かったと思えるまちになることを期待している」とあいさつした。

初登庁後の就任式では、職員らを代表して中村富人（とみと）教育長が「一期目は未曽有（みぞう）の豪雨災害やコロナ禍など、厳しい日々が続いた４年間だったが、豊富な行政経験と行動力で乗り越えてこられた。『現場第一主義』を掲げ、自ら先陣を切って奮闘する姿は町民の皆さんに安心感・信頼感を与え、まちの発展につながったと確信している。これまで以上に強力なリーダーシップで導いてもらいたい」と歓迎。長谷町長は「『現場第一主義』を引き続き掲げ、町民の皆さんや職員の皆さんとの会話を通して、内容をしっかりと協議しながら政策を進めていきたい。『心豊かで活力があり未来を創造する町づくり』を基本理念に掲げ、町民の皆さんの一声一声を大切にし、誠意をもって何事にもぶれることなく、きめ細やかで温かみのある政策を実現するために全身全霊でやり抜く覚悟である。職員の皆さんには、町民の皆さんが何を望んでいるのか、望みに応えるにはどうしたらよいのかを、これまでの慣例にとらわれずに考えてもらいたい。職員の皆さんの英知と勇気を結集し、まちの未来を創造し実現するために、ともに汗を流してもらいたい」と訓示した。

当選証書を受け取る

PROFILE　ながたに かずと

県立球磨農業高等学校卒業後、大蔵省造幣局で勤務。昭和50年湯前町役場に入庁。平成20年から総務課長。同25年に退職し、５年９カ月の間湯前副町長を務める。同31年４月から第９代湯前町長。令和５年４月27日、二期目の舵取りがスタート。

５月の臨時議会であいさつを述べる長谷町長

長谷町政 5つの柱

First　未来を託す子どもたちが輝くまちづくり

子どもたちが夢に向かって羽ばたくことができるよう、さらに子育て支援に取り組みます。

Second　安全安心に暮らすことができるまちづくり

町内の危険個所を一つでも減らせるよう、防災・減災に取り組みます。避難施設を改良したり、医療・福祉施設とも連携して取り組みます。

Third　農林業・商工業の持続的な発展

雇用創出や事業後継者育成などの支援をします。若手経営者の積極的なチャレンジや、基盤強化・発展のために支援を強化します。

Forth　地域資源を活用したまちづくり

文化財や自然、伝統的な技術や助け合いの心から育まれた産品をさらに磨き「湯前のすぐれもん」として、育て需要の開拓に努めます。

Fifth　未来につながる健全な財政運営

財政の規律を守りながら優先順位を見定め、歳入歳出のバランスが取れた、計画的で効率的な財政運営を行います。

昇華

二期目となる舵取りを任された長谷町長。心豊かで活力があり未来を創造するまちへ。「昇華」をテーマに、町長が描く湯前の未来は——

4月の湯前町長選挙では、町民の皆さんの深いご理解とご支持をいただき、無投票で引き続き町政を担うことになりました。とても光栄であると同時に、責任の重さを改めて痛感し、身の引き締まる思いです。これから4年間、町民の皆さん一人一人が心豊かに満足して暮らせるよう、皆さんの声を聞きながら、未来に希望が持てるまちを目指しますので、一層のご協力とご支援をお願いいします。

災害・コロナ・物価高騰に見舞われた一期目

一期目の4年間では行政経験を生かして、新たな気持ち・新たな力・新たな知恵を注ぎ、全力でまちづくりに傾注してきました。

湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために、町民憲章の基本姿勢と将来像を尊重したうえで、キャッチフレーズ『心豊かで、活力があり、未来を創造するまちづくり』を掲げ、施策を実行してきました。「修復」をテーマにスタートしましたが、令和2年7月豪雨を受けて「修復」に加え「災害からの復旧・復興」と捉え直したところです。

施策として、防災・減災対策の強化や、小中学校の経年劣化・耐震対策、農村環境改善センター・湯楽里の改修などで施設の長寿命化を図りました。ほかにも、地域おこし企業人制度を利用した町民の皆さんの健康力アップ事業や、出生祝金や入学祝金、給食費一部助成、くまがわ鉄道定期券購入助成などの子育て支援策、農林商工業への補助や令和2年7月豪雨災害の農地災害復旧事業費の受益者負担免除など、施策を展開しました。道半ばの復旧事業も鋭意、進めています。

新型コロナウイルスが中国武漢市で確認され、瞬く間に世界に広がり、世界を震撼させ続けてきました。ロシアによるウクライナ侵略は、深刻な人道危機だけでなく、全産品の価格高騰も招いています。世界経済の成長が鈍化し、インフレ圧力が高まり、円安が日本に大きな影響を及ぼし続けています。冷え切った経済の立ち直りのため、国の交付金を利用して持続可能な施策を積極的に実施しました。

現場の「声」を大切に

本年度中に後期の総合計画を策定します。中長期的な課題を盛り込み、精査・見直しをしながら継続性のある取組を進めていきたいと思います。着実に成果を積み重ねて「輝き続けるまち、湯前」を目指していきます。

今回の選挙でも①「未来を託す子どもたちが輝くまちづくり」②「安全安心に暮らすことができるまちづくり」③「農林業・商工業の持続的な発展」④「地域資源を活用したまちづくり」⑤「未来につながる健全な財政運営」の5つの約束を、引き続き掲げています。方向性を見誤らず、政策施策を実行していきます。実行では分野・施策ごとの課題を分析し、紐解きながら進めることを忘れてはならないと思っています。町民の皆さんが安心して、元気に、安全に暮らすことができるように、町民の皆さんが主役であることを理解し、町民のための政治を職員とともに目指します。「現場第一主義」をモットーに、町民の皆さんとの会話を政策のヒントとし、職員としっかり内容を協議しながら政策を展開していくことが、新たな町づくりの原動力になると確信しています。

よりよい湯前町へ

令和2年7月豪雨と令和4年台風14号からの復旧・復興、少子高齢化対策、安心安全のための備え、地域資源の磨き上げを優先事業としています。より良い状態へ高めさせる意味である「昇華」をテーマに、今ある地域資源にさらに磨きをかけ『心豊かで活力があり未来を創造するまちづくり』を目指し、しっかりと前を向いて行動していきます。

深いご理解と絶大なお力添えを賜りますようお願いし、ごあいさつとします。

Photo Report
みんなで「綴る」思い出の１ページ
湯前中学校体育大会

第77回湯前中学校体育大会が5月14日、同校のグラウンドで開かれました。

今回の大会スローガンは「綴(つづ)る～みんなで団結　みせろ湯中魂～」。開催にあたり、新川晃英校長は「今日はマスクの下に秘めていた、生徒たちが描くアフターコロナの未来を、知恵と体力を使ってみんなで団結して表現する。生徒たちの正々堂々とした姿が、地域の皆さんの明日への活力となることを望んでいる」とあいさつ。実行委員長兼白団団長の松本空さん（3年＝田上）は「スローガンのとおり、みんなで団結・協力し、最高の・思い出に残る体育大会にしよう」と生徒らに檄(げき)を飛ばし、赤団団長の藤本芽衣(めい)さん（3年＝上里1）とともに「練習がきつくてもつらくてもみんなで支え合い、頑張ってきた。新型コロナウイルスから開放され、マスクをはずして競技ができることに感謝し、最後まで戦い抜くことを誓う」と宣誓しました。

ことしのプログラムでは、女子のダンスや男子のソーラン節、3年生の親子競技、応援団競演、徒競走、リレーが組まれました。3年生の親子競技では、二人三脚で息が合わなかったり、なかなか風船が割れなかったりするシーンも。最後には、ほとんどの親子ががおんぶやお姫様抱っこでゴールする中、肩車でゴールする親子も現れ、会場には笑顔と笑い声が広がりました。

1.3.4_ 元気な姿で会場を盛り上げ、トップを飾った女子全員でのダンス 2_ フラフラな肩車に観客もひやひや。笑い声も響いた 5.18_ 短い練習期間でもしっかり仕上げられた応援団競演 6.10_ 男子全員での力強いソーラン節 7_ 猛追開始 8_ 親子仲良く二人三脚で最高の笑顔。会場は和やかな空気に包まれた 9_ たくましく成長した姿を見せる 11_ 両団長の気持ちのこもった選手宣誓 12_ ソーラン節は大きなかけ声で気合を入れてスタート13_ 中学生になって初めての体育大会となった１年生。スターティングブロックに困惑するかわいらしい姿も 14_ 団対抗リレーは赤団が制す 15.16_ 次代を担う２年生たちも成長した姿を見せた17_ 腹や背中、割り方はそれぞれでも、いつ割れるか分からない怖さは同じ?

One

身を守るために必要なルールを学ぶ

湯前小学校で交通安全教室を開催

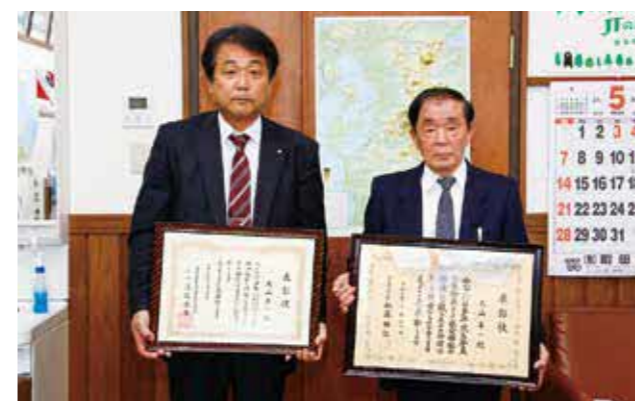
4月21日、湯前小学校で交通安全教室が開かれ、同校児童が交通安全母の会や民生児童委員、湯前駐在所の河津哲司（てつじ）巡査部長から道路の歩き方や自転車の乗り方などを学びました。

1・2年生は校外に出て、実際に道路を歩きながら横断歩道の渡り方などを勉強。左右の確認を徹底していました。3～6年生は自転車に乗っているときの横断歩道の渡り方や曲がり角で注意することなどを学びました。交通安全母の会の苗床由美会長は「町内にはほとんど信号機がないため、自転車・歩行者側が気をつけないといけない。交通ルールを守って安全に登下校し、楽しい学校生活を送ってほしい」と話しました。

1_ 車の陰から飛び出さないように、自転車から降りて前方を確認 2_ しっかり手を挙げて左右を確認

Two

民生児童委員として長年活躍

丸山さんが厚生労働大臣特別表彰を受賞

退任にあたり全国民生委員児童委員連絡会からも表彰を受けた

4月28日、民生児童委員への厚生労働大臣特別表彰伝達式を町長室で開き、長年にわたり民生児童委員を務めた丸山羊一さん（80＝上里2）に長谷和人町長が表彰状を伝達しました。

同表彰は民生児童委員を15年以上務めた75歳以上の人に贈られるもの。丸山さんは平成16年1月～令和4年11月まで18年10カ月務め、まちに貢献しました。表彰を受けた丸山さんは「はじめは1期で辞めようと思っていたが18年も活動させてもらった。住民宅を訪問したときに笑顔で対応してもらったことがうれしかった」と、これまでの活動を振り返りました。

Three

交流でお互いが笑顔に

老人クラブ連合会が花植えをサポート

マンツーマンで優しく指導

5月15日、湯前小学校の6年生児童33人が「花いっぱい交流事業」として、老人クラブ会員40人と一緒に花の苗を植えました。

同事業は老人クラブ連合会と社会福祉協議会の協力で毎年2回開催。今回は「サルビア」「マリーゴールド」「ポーチュラカ」「ナデシコ」を計350株植えました。児童らは老人クラブ連合会の皆さんとペアを組んで会話を楽しみながら作業。指導のおかげで作業はスムーズに進みました。老人クラブ連合会会長、北御門浩さん（83＝上染田）は「楽しい花植えができた。ありがとう。これからは必ず水やりをしてほしい」と話しました。

人のうごき

4月

人口：3559人 男：1680 女：1879

世帯：1532世帯 ※4月30日時点

結婚おめでとう

吉田 泰孝（やすたか）（長崎県西海市）
椎葉 美晴（下染田）

竹森 福音（さきと）（熊本市）
久保田 優希（野中田1）

喜田 陸矢（りくや）（徳島県海部郡牟岐町）
柳瀬 りん（瀬戸口）

ご冥福をお祈りします

那須 フミ（上村）
桑原 征一郎（上里1）

香典返し

有馬 鉄郎（上里1）
那須 惠一郎（上村）
力田 マサエ（浜川）
平田 トシ子（下里）

Baby

那須 凜乃（りの） ちゃん（R5.3.17）
透・愛梨紗（上里3）

—Message—
心優しく、あたたかい人になってほしいです。

いくつになっても楽しめる趣味を見つけませんか？

湯前町文化協会

現在、文化協会には12の文化部会と11の生涯学習教室があります。趣味をつくり・楽しむことで、心身ともに充実した生活を送ることができます。ぜひ一緒に楽しみましょう。

※各部会・教室の情報は中央公民館にお尋ねください。

中央公民館 ☎0966（43）2050

部会

絵手紙

上手・下手は関係ない。楽しんで描くことを大切に

絵手紙とは絵入りの手紙のこと。「自分は絵が下手だから描けない」と思い込んでいる人は、子どものころに紙切れやノートに落書きしたことを思い出してください。絵手紙は『下手で良い、下手が良い』が基本理念です。私たちの絵手紙教室は『下手で良い』＋『楽しければ良い』という考えで、和気あいあいと楽しんで描いています。

生涯学習

レクリエーションダンス

小物や衣装も楽しみながら、いろいろな曲に挑戦

毎月2回、第2・4金曜日に練習しています。なつかしい曲や耳になじんだ曲に合わせて、楽しく体を動かしています。イスに座ったままでも踊れる曲や、手だけを使う曲にもチャレンジしています。文化祭などの発表会では小物を使ったり、手作りの衣装を着たりなどして楽しんでいます。

NEWS 1

「『わが酒中交遊記』展」から読み解く 那須良輔先生の横顔

1_1932年ごろ、上京したての写真 2_不忍池（東京都台東区上野）を眺める 3_対決を楽しむ那須先生（左から2番目） 4_那須先生は名演技? 迷演技?

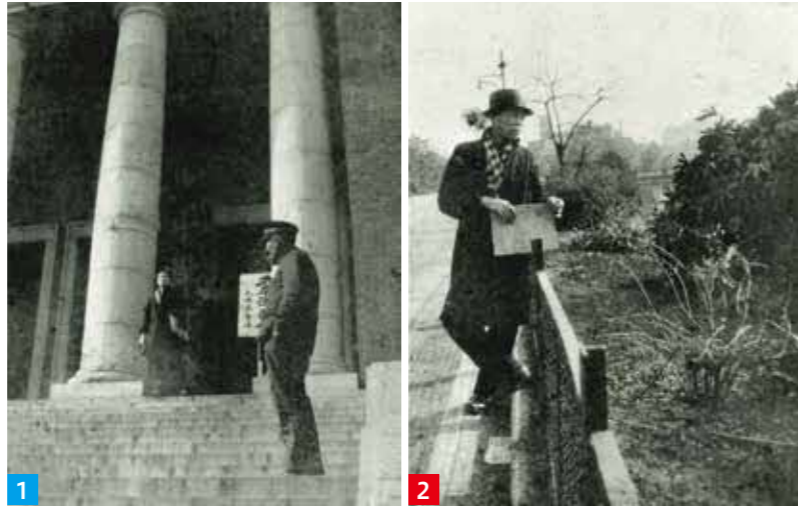
4月15日から特別展示室で開催中の「『わが酒中交遊記』展」。連日大盛況で、ゴールデンウィーク期間では来場者数が100人を超えました。

本展では絵画だけでなく、那須良輔先生の貴重な写真も多数展示中です。今回は那須先生の素顔を知ることができる貴重な写真の中から、数点を紹介します！

単身で上京→厳しいアルバイト生活

最初は上京したての那須先生の写真(写真１・２)を紹介。那須先生は親の反対を振り切り、画家になるため上野の美術学校に入学しました。上京後、生活費を稼（かせ）ぐために染物屋の下絵描きのアルバイトを始めたものの、わずかな賃金で食べていくのもやっと。写真２に写る不忍池（しのばずのいけ）で鯉を釣って警察官に怒られたこともありました。当時、生活費の足しにするために雑誌社へ投稿していた“趣味”のマンガが、やがて那須先生のライフワークになっていきます。

有名人になり、テレビ出演も経験

次はテレビ番組出演時の那須先生の写真（写真３）を紹介。戦後、マンガ家として有名になった先生は文化人としてテレビに出演することもしばしば。写真３ではマンガ家仲間の清水崑（こん）先生・近藤日出造（ひでぞう）先生と共演し、何やら画力対決をしているようです。カメラの前でも緊張せずに筆を走らせる姿がかっこいいですね。

劇にも出演し、兵長役を熱演！

最後に紹介するのは、かなりのお宝写真。雑誌『文藝春秋（ぶんげいしゅんじゅう）』で有名な出版社「文藝春秋社」は年に１回、愛読者向けに「文春文士劇（ぶんしゅんぶんしげき）」という演劇イベントを開催していました。出演者はなんと、雑誌に執筆する小説家やマンガ家たちで、名（迷）演技で読者を楽しませました。那須先生は文藝春秋社が発行する雑誌『漫画読本』に著名人の似顔絵を連載していた縁で劇に出演。写真４は1965年に上演された「戦場に流れる歌」という作品で、病床に臥（ふ）す「那須兵長」を演じた写真です。

紹介したもののほかにも貴重な写真を多数展示中。町民の皆さんは無料で入館できます。ぜひ湯前まんが美術館に遊びに来てください！

※『漫画読本』に掲載された似顔絵は常設展示室で原画を展示中です

＼よりぬき／

りょうすけギャラリー

開催中の展覧会から、おすすめの作品を紹介！

故 那須 良輔 先生

正月の二日に先生をスケッチしたのがある。葦ペンデッサンに淡彩をほどこしたものだ。この日の先生のいでたちは、戦前の中国の礼装で、上衣もズボンも真綿入りの、いかにも暖かそうなものであった。（中略）中国服姿の先生も窓外（そうがい）の雑木林のスケッチをはじめたので、その先生のポーズを、私が横から描いた。──那須良輔『わが酒中交遊記』(1979)

『中国服の里見先生』

（特別展示室＝「わが酒中交遊記」展） ※展示は６月11日まで

里見弴（とん）先生は白樺派の小説家。代表作は『多情仏心（たじょうぶっしん）』など。鎌倉の自宅や那須高原の別荘でご近所さんだった、那須先生と里見先生。親子ほど年の離れた２人ですが、晩年の良き友として深い交友関係を築きました。

那須先生の作品画像を無料で利用可能

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を商品やポスターに利用できます。商用・非商用を問わず無料で利用可能。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください。　教育課 ☎0966(43)2050

絵本『しゅてんどうじ』原画 ※「『わが酒中交遊記』展」で展示中

SNSでまんが美術館の最新情報を発信中

まんが美術館の最新情報を、まんが美術館地域おこし協力隊のSNSで発信中です。ぜひフォローしてみてください！

（アカウント）@yunomae_manga

Instagram

Twitter

髙橋 颯希（さつき） 隊員

中尾 章太郎 隊員

保 健

意外と多い夏の子どもの感染症

ヘルパンギーナや手足口病の流行がスタート

6月は「ヘルパンギーナ」や「手足口病」が7月のピークに向かって流行し始めます。例年、患者数が増える時期です。今回は感染例を紹介します。夏を元気に過ごすための体の準備、まずは感染症対策から始めませんか？

■タオル（接触感染）
友だちと共有したり、間違って使ったりすると、もし友だちが感染していた場合、病原体に触れてしまうことがあります。流行している時期は自分用の手拭きタオルやペーパータオルを準備しましょう

■プール（接触感染）
ビート板など、みんなで同じものを使うことが多いため、道具を通して病原体に触れることがあります。プールに入るときはシャワーを浴びるなどして、しっかり体を洗いましょう。自分が感染しているかもしれないときはプールに入らないようにしましょう

■ほかにも
バーベキューで病原体のついた食べ物をよく焼かずに口にいれてしまうこと（経口感染）や、病原体が混ざった咳やくしゃみを吸ってしまうこと（飛沫感染）などで感染することがあります。食材の十分な加熱や調理器具の使い分け、人混みでのマスク着用、手洗い、うがいなど、工夫をして過ごしましょう

保健師　野々原 亜紀　【参考・引用元】厚生労働省ホームページ

本の世界

今月のおすすめ

中央公民館図書室　☎0966（43）2050
【平日】8:30～17:00　【土日・祝】9:30～17:00

本と鍵の季節　米澤 穂信（著）　集英社

堀川次郎は高校2年の図書委員。放課後の図書室で、同じく図書委員の松倉詩門（しもん）と当番を務めている。背が高く顔もいい松倉は目立つ存在で、快活でよく笑う一方、ほどよく皮肉屋ないいやつだ。ある日、図書委員を引退した先輩が訪ねてきた。祖父が遺した開かずの金庫の鍵の番号を探り当ててほしいというのだが…。放課後の図書室に持ち込まれる謎に、男子高校生2人が挑む。

すごい平屋　赤座 伸武（著）など　エクスナレッジ

30人の敏腕設計者が手がけた60軒以上の平屋をもとに、暮らしやすい平屋の間取りや、バリアフリー、防犯対策などはもちろん、日々の生活を豊かで快適にするために欠かせない温熱環境や耐震・設備設計まで、解決方法をしっかりと解説しています。将来平屋を建てたい人、平屋に憧れている人、今住んでいる平屋をもっと心地よくしたい人にもおすすめ。

その本は　ヨシタケ シンスケ・又吉直樹（著）　ポプラ社

本の好きな王様がいました。王様は2人の男を城に呼び、言いました。「わしは本が好きだ。世界中をまわって『めずらしい本』について知っている者を探し出し、話を聞いてきてくれ。そしてその本の話をわしに教えてほしいのだ」旅に出た2人の男は、たくさんの本の話を持ち帰り、王様のために夜ごと語り出した―。抱腹絶倒・感涙必至の本の旅！

いつでも君のそばにいる　リト@葉っぱ切り絵（著）　講談社

空に透かして撮影された葉っぱ切り絵。その精巧さに驚かされるのですが、見る人の心を揺さぶり、想像力を喚起（かんき）する物語が、小さな1枚の葉っぱの上に広がっている…。落ち込んいるとき、心がモヤモヤするとき、さみしいとき。1枚1枚が絵本作品のような葉っぱ切り絵作品集は、ページをめくるたびに自分だけの物語を見つけられるはずです。

栄 養

食育で健康な毎日を

6月は「食育月間」

食育は生活の基本で、さまざまな経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけさせ、健全な食生活を実現できるようにすることが目的です。
「食育ピクトグラム」は食育の取組を子どもから大人まで、誰にでも知ってもらうためのものです。12の目標をできるだけ達成して、健康な毎日を過ごしていきましょう。

食育マーク
「12 食育を推進しよう」のデザインを利用した、食育ピクトグラムを普及・啓発するためのマーク

食育　12の目標

1　みんなで楽しく食べよう
2　朝ごはんを食べよう
3　バランスよく食べよう
4　太りすぎないやせすぎない
5　よくかんで食べよう
6　手を洗おう
7　災害にそなえよう
8　食べ残しをなくそう
9　産地を応援しよう
10　食・農の体験をしよう
11　和食文化を伝えよう
12　食育を推進しよう

管理栄養士　田中　朋子

環 境

気になる臭いを抑えるひと工夫

梅雨時期の生ごみ臭対策

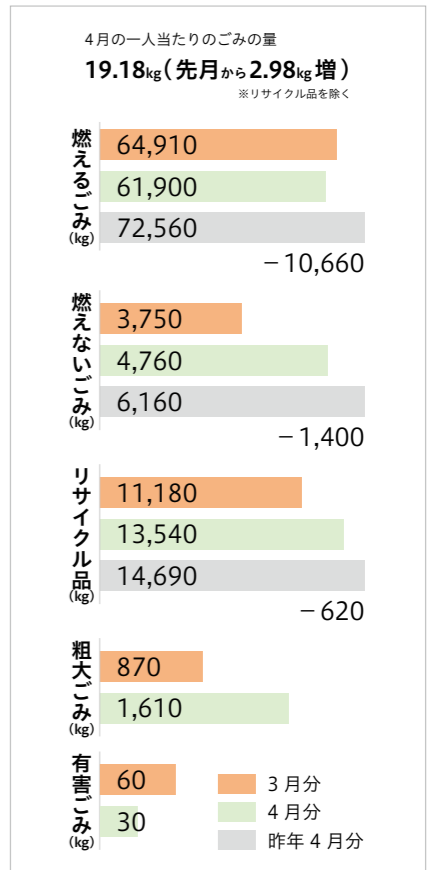
梅雨時期は室温や湿度が高くなるため菌が繁殖しやすく、生ごみの臭いが気になります。ひと工夫で気になる臭いを抑えましょう。

■臭いを抑えるひと工夫
・三角コーナーにクエン酸やお酢などを染み込ませたキッチンペーパーなどをかぶせる
・重曹（じゅうそう）やアルコールスプレーを直接生ごみにかけ、菌の繁殖を抑える
・しっかりと水気を切って新聞紙に包む

※生ごみの量を減らすために「3切り運動（食材の『使い切り』・『食べ切り』・生ごみの『水切り』）」を心がけましょう。生ごみ処理機の購入補助もあります

〈ごみ出しのお願い〉
ひもやホースなどは1㍍以下に切って出しましょう
※搬入時に機材に絡まる危険性があります

4月の一人当たりのごみの量
19.18kg（先月から2.98kg増）
※リサイクル品を除く

種類	3月分	4月分	昨年4月分	昨年比
燃えるごみ(kg)	64,910	61,900	72,560	−10,660
燃えないごみ(kg)	3,750	4,760	6,160	−1,400
リサイクル品(kg)	11,180	13,540	14,690	−620
粗大ごみ(kg)	870	1,610		
有害ごみ(kg)	60	30		

6月の不燃物収集は
7日・21日（第1・3水曜日）

つなぐゆのまえ －人権のひろば－

暮らしの中に人権を

あなたは「人権」と聞いて、どのようなことを考えますか？
「とても大切なもの」「なんだか堅苦しいもの」「自分には関係ないもの」など――でしょうか？

私たちは誰もが『自分らしく生きたい』『幸せになりたい』と願っています。しかし、過去には人権が保障されていなかった時代がありました。自由をうばわれたり、命や財産がおびやかされたりするなど、個人の権利が踏みにじられることがありました。そんな苦しい時代『みんなが平等で互いが尊重されている中で、人として幸せに生活したい』という願いが生まれました。こうして人権についての考えが芽生え、今日まで発展してきたのです。

「人間として幸せに生きる権利」を人権ということができます。「人権」とは難しいものではなく、私たちの日々の生活の中でとても身近なものなのです。

■あなたは、今…

●仲間はずれにしたり、されたりしていませんか？

●本人に直接関係ないことで、根拠もなく差別したり、されたりしていませんか？

●障がいがあることを理由に差別や不当な扱いをしたり、されたりしていませんか？

●性別などを理由に不当な扱いをしたり、されたりしていませんか？

ほんの一例ですが、このようなときに「人権問題」が起きている可能性があります

■みんなの幸せのために

「つなぐゆのまえ－人権のひろば－」では、私たちの暮らしに関わりの深い人権課題をテーマにします。人権を大切にするということは、自分のことと同じように他の人のことも大切にするということです。物事を正しく見つめて、気づき・考え・行動し、誰もが明るく楽しい生活を送れるよう、日々の暮らしなどについて一緒に考えていきましょう

地域人権教育指導員 **窪田 龍記**（たつき）

町民憲章

Town's People Charter

一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

6月の表紙

暑さ吹き飛ぶ、はじける笑顔

前日の雨から一転、好天の中開催された湯前中学校体育大会。照りつける日差しと厳しい暑さの中、プログラム変更で1番目となった女子ダンスでは、暑さも吹き飛ばすような、はじける笑顔が見られました。

撮影場所 湯前中学校

婦人会だより －Women's Association－

総会を開催！交通安全についての講話も聞きました

交通安全教室のお手伝いをしました

4月21日に湯前小学校で開かれた交通安全教室に「交通安全母の会」として参加しました。1・2年生とは町内の道路を一緒に歩き、横断歩道の渡り方などを指導しました。3～6年生には正面玄関前に作られたコースで、自転車に乗っているときの横断歩道の渡り方や曲がり角での左右確認などを指導しました。

総会を開催しました

講話中の河津巡査部長

4月28日、婦人会総会を改善センター中会議室で開催しました。今回は新・旧の支部長・副支部長の皆さんが参加。総会後には湯前駐在所の河津哲司（てつじ）巡査部長に講話をしてもらいました。交通安全についての話や湯前町の交通状況、自転車のヘルメット着用努力義務についての話など、ユーモアも交えながら楽しく話をしてもらい、とても勉強になる良い機会となりました。

地域婦人会 会長
苗床 由美

B&G活動 －Sports－

スポーツ推進委員が決定！２年間よろしくお願いします

本町のスポーツ推進委員８人が決定しました。任期は、ことし４月１日～令和７年３月31日までです。実技指導や助言、スポーツに関するイベントの企画・運営・コーディネートなどをします。

本町では月に１回ほど定例会を開催。まちの体育行事やスポーツイベントの運営などのために話し合いを重ねています。町民の皆さんが楽しく運動でき、健康に過ごせるよう活動していきます。よろしくお願いします。

スポーツ推進委員	
税所 明美（浜川）	福屋 博樹（瀬戸口）
黒木 真也（上里３）	椎葉 直斗（上村）
工藤 正明（馬場）	中尾 章太郎（中里２）
村山 大輔（上村）	椎葉 美雨（みう）（野中田１）

B&G 海洋センター **安井 佳奈**

令和5年6月1日発行第504号
編集・発行/湯前町役場総務課
〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL:0966(43)4111 HP:https://www.town.yunomae.lg.jp/ 印刷/(有)ソーゴーグラフィックス

「花いっぱい交流事業」で一緒に花を植えた児童たちと

本年度も元気に活動していきます！

4月28日、保健センターで湯前町老人クラブ連合会総会を開催。審議の内容は、昨年度の事業報告・収支決算報告や本年度の事業計画・収支予算、会則の改正でした。審議の結果、全議案承認となりました。

本年度も多くの事業を計画しています。活発的に活動していきますので、ご協力よろしくお願いします。

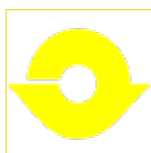
町老連 役員	
会　長	北御門 浩(上染田)
副会長	中村 賢一(上里3)
副会長	永山 治実(上猪)
事務局長	椎葉 源二(上里3)
監　事	大石 堅(瀬戸口)
〃	谷口 徳太(上村)
理　事	有馬 鉄郎(上里1)
〃	稲田 彌生(馬場)
〃	別府 幸治(辻)
〃	鎌田 利明(野中田3)
〃	亀山 哲馬(野中田2)
〃	橋田 祐明(下里)
〃	田口 正順(上村)
〃	澁谷 晶子(辻)

老人クラブに
かたらんね～
新しい仲間づくり、始めませんか？

老人クラブの仲間づくりで『健康寿命』の延伸を実現！
あなたも一緒に健康寿命を伸ばしましょう！
お尋ねは地区の会長さんか湯前町社会福祉協議会へ！
【湯前町社会福祉協議会】☎0966(43)4117

各地区の会長									
下城	永野 幸延	古城	岩佐 正光	浅鹿野	森崎 勝	上猪	松本 鹿男	野中田2	亀山 哲馬
野中田3	尾崎 賢一郎	田上	椎葉 茂	上村	早川 典志	下村	味岡 敬	馬場	恒松 高纘
瀬戸口	黒木 龍次	辻	久保田 修	上里1	橋本 房人	上里2	下川 眞喜生	上里3	椎葉 源二
上染田	北御門 浩	下染田	松田 繁	中里2	松本 亙	下里	橋田 祐明		

UD FONT by MORISAWA
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

ゆのまえ
心豊かで、活力があり、未来を創造する町

町章

町の鳥「メジロ」

町の花「ツツジ」

町の木「ヒノキ」

町ホームページ

町公式LINE

町公式instagram